

## 開催記録

名 称	第3回子ども・子育て会議
開催日時	令和6年3月26日(火) 午後6時30分～午後7時30分
開催場所	会津美里町役場本庁舎 大会議室
出席者	別紙名簿のとおり(欠席者1名)
議 題	1 第2期会津美里町子ども・子育て支援事業計画進捗について 2 会津美里町こども計画の進捗について 3 その他
資料の名称	
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内 容	
<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 協議</p> <p>(1) 第2期会津美里町子ども・子育て支援事業計画進捗について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て支援センターでは職員の資質向上を図るための研修を実施しているが、今年度開催した、子どもと親の相談員、特別支援教育支援員、児童クラブ支援員合同研修会とはどのような内容の研修会だったのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 合同研修会という形での研修会は、令和5年度新たに実施したところである。2回開催しており、1回目は各中学校区でグループ編成、2回目はそれぞれの職種でグループ編成し、児童生徒との関わりで悩んでいることなどを共有し、講師からアドバイスをもらい、資質向上を図ったものである。</li> </ul> </li> <li>・ 会津短大では、学生が児童クラブ等に行き、交流を図りながら、運動活動を支援している。児童も学生とおもいきり運動ができ好評であるので、要望があれば大学へ声をかけてもらいたい。</li> <li>・ 会津短大の学生の中でも、公立の保育士だと希望者は多いが、私立の保育士だと希望者が少ないと感じる。なお、東京の保育士は家賃補助が優遇されていることから、希望者が多い。また、会津短大では、会津管内のこども園に就職する機会が多いため、保育士等宿舍借上げ補助金の需要はほとんどないと思われる。</li> <li>・ 放課後児童クラブは、令和6年度から健康ふくし課が事務をとるとのことだが、合同研修会の主体はどちらになるのか。</li> </ul>	

→ 講師を会津教育事務所の指導主事をお願いすることになれば、教育委員会が主体となって開催する予定である。

・ 児童クラブでは待機児童が生じているのか。

→ 年々児童クラブ登録申請が増加していることもあり、待機児童が生じている。現在、本郷児童クラブの待機児童が最も多く、20名程度の待機となっている。

・ 児童クラブに入れなかったという声が多かったので、待機児童を解消するために、利用定員の拡大、場所の確保に取り組んでもらいたい。

→ 現在、こども計画を策定しているところであり、その計画において、現状と課題を分析した上で、児童クラブ待機児童における町の方針を定める予定である。

・ 保育士不足が全国的な問題となっているが、町のこども園の職場環境はどうか

→ 公立においては、町職員と委託により必要な保育士は確保できている。私立は随時保育士を募集しているが、なかなか保育士が見つからないという現状である。

・ 保育士の新規確保と同時に、離職等により保育士が減らないように、メンタルケア等の環境整備をお願いしたい。

→ そのように努めたい。

・ 国から保育施設の待機児童が解消したと発表があったことや、保育士等になることを勧めない傾向が一部にあることから、保育士になりたいという人が減少している。

#### (2) 会津美里町こども計画の進捗について

・ 喜多方市の施設は利用率が高く、利用者からも好評である。近隣の市町村でも室内運動施設を建設する計画がある。予算的な問題はあるが、室内の運動施設は、子どもたちが自発的に活動することで、運動量の確保につながる。

#### 4. 閉会